

～取組概要～

【POSレジ及び自動釣銭機の導入による顧客満足度の向上】

— 中小企業デジタル導入加速化補助金利用例 —

■ 取組の経緯（課題）

「レジ会計」業務において、違算、会計時の待ち時間の発生、レジスタッフの業務負担感等の課題と、日々の商品分析・粗利計算ができていない課題があった。殆ど休みが無い営業形態では中々改善できずにいたが、今回コロナ禍を機に地元ベンダー等専門家の協力を得て課題解決に取り組んだ。

■ 実施内容

飲食店向け「POSシステム*」と「自動釣銭機」導入
*日々の売上や販売商品をデータ化し、管理するシステム

■ 実際に導入して・・・

新しいシステムの導入に向けて、繁忙期・閑散期を考慮した年間計画を立てる必要があった。

スタッフの年齢層が幅広いため、トレーニング時間の確保と導入メーカーや専門家の十分な支援・協力があつたおかげで、上手く導入することができた。

企業名：有限会社八雲庵

事業内容：手打ち出雲そばを提供(飲食業)

所在地：島根県松江市北堀町308

設立：2005年/資本金：500万円/従業員：20名



■ 効果

- ① **違算の撲滅**
(自動釣銭機により硬貨・紙幣を扱う時間の短縮)
- ② **レジ待ちの時間短縮とベテランスタッフによる接客時間の増加による顧客満足度の向上**
(事前の商品情報登録によって、レジ操作が簡略化されて新人でもスピーディなレジ操作が可能となる。また、スタッフの役割が分散化された結果ベテランスタッフの接客時間が増えて、おもてなし力向上に繋がった)
- ③ **社員育成コストの削減**
(レジ業務の簡略化・自動化により、レジ習得時間の短縮が見込まれる)
- ④ **リアルタイムでの売上データの収集・分析により数値に基づく売上予測精度と生産性が向上**
(自動集計される日々の売上データにより、季節感に合わせた新メニューの考案等で売上に寄与)